

平成 年 月 日

国土交通大臣 大畠章宏 殿

長期優良住宅先導事業 提案申請書

記入要領

以下の内容により、長期優良住宅先導事業の提案を申請します。

応募事業提案名 : 提案内容がイメージしやすい簡潔な提案名称を記入してください。

提案事業の部門

| 提案事業の部門 | | 申請する提案部門 (当てはまるものいずれかに○をしてください) |
|----------------------|----------------------|---|
| (1) 既存住宅等の改修部門 | ①体制整備支援部門 | |
| | ②性能向上・改修技術部門 | 同一の提案内容では複数の部門の提案はできません。 同一部門又は複数部門で異なる提案を行う場合は、それぞれ応募書類を作成し、別提案として提出してください。 |
| | ③流通強化部門 | |
| | ④自由課題部門 (上記①～③以外) | |
| (2) 維持管理・流通に係る体制整備部門 | | |
| (3) 技術の検証、情報提供及び普及部門 | | |

(代表提案者) 住 所 〒

電話番号

提案団体名

代 表 者

印

***本様式はExcelで作成してください。様式は(独)建築研究所HPからダウンロードしてください。**

(様式2—既存)

①フェイスシート(既存住宅等の改修) [A4版・1枚]

| | |
|---------|--|
| 応募事業提案名 | <input type="text" value="応募事業提案名を記入してください。"/> |
| 特定部門の別 | <input type="checkbox"/> 体制整備支援 <input type="checkbox"/> 性能向上・改修技術 <input type="checkbox"/> 流通強化 <input type="checkbox"/> 自由課題 |
| テーマの名称 | (自由課題でテーマ設定する場合のみ記載) |

| | | | | |
|-----------------|--|---|--|-----|
| 項目 | | <p>・該当する□を■として下さい。</p> <p>・また、番号の付された選択肢は、その番号を右欄に記入してください。</p> <p>・それ以外の箇所は、文章・数値等を各記入欄に記入してください。</p> <p>選択肢の番号を複数記入する場合は「123」のように続けて記入してください。</p> | 該当する番号を記入してください(半角) | |
| 提案の概要 | 種別 | <input type="checkbox"/> 1.個別提案 <input type="checkbox"/> 2.システム提案 | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| | 改修の程度 | <input type="checkbox"/> 1.全面的改修 <input type="checkbox"/> 2.部分的改修 | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| | 建て方等 | <input type="checkbox"/> 1.一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> 2.共同住宅等(分譲住宅) <input type="checkbox"/> 3.共同住宅等(賃貸住宅) | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| | 単独棟/複数棟 | <input type="checkbox"/> 1.単独 <input type="checkbox"/> 2.複数棟で構成される団地 | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| | 構造・工法 | <input type="checkbox"/> 1.木造住宅(在来軸組) <input type="checkbox"/> 2.木造住宅(枠組壁工法) <input type="checkbox"/> 3.木造住宅(プレハブ) <input type="checkbox"/> 4.木造住宅(その他) <input type="checkbox"/> 5.鉄骨造(プレハブ) <input type="checkbox"/> 6.鉄骨造(その他) <input type="checkbox"/> 7.RC造(プレハブ) <input type="checkbox"/> 8.RC造(その他) <input type="checkbox"/> 9.上記以外の構造 (9.の場合に内容を記載) | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| 応募者の概要 | 代表提案者の業種 | <input type="checkbox"/> 1.分譲事業者 <input type="checkbox"/> 2.建設業者 <input type="checkbox"/> 3.不動産仲介業者 <input type="checkbox"/> 4.財団・社団等の公益法人等 <input type="checkbox"/> 5.上記以外の業種 (5.の場合に内容を記載) | <input type="text" value="左記番号を入力"/> | |
| | 代表提案者名 | システム提案の場合はシステム管理者名を記入してください。 法人その他の団体の場合には法人名、団体名を記入し、個人の場合には氏名の後に所属する法人名・団体名及び部署等を(括弧)書きで記入してください。 | | |
| | 代表提案者の資格・免許等 | 本事業を実施する上で必要と思われる資格・免許等を記入してください。 | | |
| | 代表提案者以外の関係者の有無等 | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(社) 注)建築設計事務所、住宅事業者等との共同提案を行っている場合は、共同提案の事業者名のリストと組織図を別に作成し、別添資料として提出してください。 | | |
| | 事務連絡先 | 氏名 | | |
| | | 所属・役職 | | |
| | | 郵便番号 | | |
| | | 住所 | 原則として、応募者の構成員とし、連絡先は平日(月～金)に確実に連絡が取れるところにて下さい。 | |
| | | 電話番号 | | |
| | | FAX番号 | | |
| メールアドレス | | | | |
| 実績 | 過去3年間のリフォーム等の平均戸数 | (年当り換算) 代表者を含めた提案者全体として実績を記入してください。 戸建て住宅の提案の場合は戸建て住宅の実績、共同住宅の提案の場合は共同住宅の実績を記入してください。 | 戸/年 | |
| 事業概要 | 補助要望棟数・戸数 | 棟数 | 共同住宅の場合のみ記入してください。 グループで提案の場合はグループ全体での棟数を記入してください。(単位:棟) | 棟 |
| | | 戸数 | グループで提案の場合はグループ全体での戸数を記入してください。(単位:戸) | 戸 |
| | 事業費の概算額(総額) | 事業費総額 | 複数年度にまたがる場合は複数年度の総額を記入してください。(単位:百万円) | 百万円 |
| | | うち補助申請額※ | 複数年度にまたがる場合は複数年度の総額を記入してください。(単位:百万円) | 百万円 |
| 事業期間 | | 平成23年度から何年度まで行うか記入してください。 | 平成 年度 | |
| 「個別提案」の場合のみ記入 | | | | |
| 改修する建物の名称 | 改修する建物名称を「〇〇邸」「△△マンション」など具体的に記入してください。 | | | |
| プロジェクト予定地/階数 | プロジェクト予定地の住所及び建物の地上の階数、地下の階数を記入してください。 | | 地上 階・地下 階 | |
| 設計者・施工者 | 改修設計者: 改修設計者の名称を記入してください。 | 改修施工者: 改修施工者の名称を記入してください。 | | |
| 建築主との合意 | <input type="checkbox"/> 合意済み <input type="checkbox"/> 合意見込み (⇒合意の予定時期: 月) | | | |
| 「システム提案」の場合のみ記入 | | | | |
| 個別プロジェクト実施予定件数 | 個別プロジェクトの実施予定件数を記入してください。(単位:件) | | 件 | |
| 地域配分 | 原則として都道府県毎の件数(棟数・戸数)を記入してください。この欄に記載できない場合は別紙に記載してください。 | | | |
| 本提案以外の応募の状況 | 本提案以外の提案との関係がある場合(□関係なし) | (関係する他の提案名称:) <input type="checkbox"/> 同一部門で他の提案を応募 <input type="checkbox"/> 他部門で他の提案を応募(部門:) <input type="checkbox"/> 他の提案者の提案に関係(共同提案者(あるいはグループの一員)として提案) (他の提案者の名称:) | 「22年度までに応募した提案に加筆・修正等を行ったもの」として「提案名称」欄に応募した提案の提案名称を記入してください。 | |
| | 過去の応募提案との関係がある場合(□関係なし) | <input type="checkbox"/> 22年度までに応募した提案に加筆・修正等を行ったもの(⇒□採択された) <input type="checkbox"/> 今回、新たに応募する提案 (提案名称:)(年度第 回) 注)22年度までに採択された者で、採択提案をベースに今回の提案を行っている場合は、(独)建築研究所HPから、採択された提案の実施状況・提案の変更点に関する様式をダウンロードの上、作成し提出してください。 | | |

注 個別提案の場合は、配置図等プロジェクトの概要が分かる図面(A4)1枚程度を提出してください。

注 事業費の概算額については、補助要望棟数・戸数に係る事業費を記入してください。

※ 様式8の「III補助額」の(へ)の額と同じとなるようにご注意ください。

②提案の基本的な考え方(既存住宅等の改修)

[A4版・最大2枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| 特定部門 | <input type="checkbox"/> 体制整備支援 <input type="checkbox"/> 性能向上・改修技術 <input type="checkbox"/> 流通強化 <input type="checkbox"/> 自由課題 | | |
| テーマの名称 | (自由課題でテーマ設定する場合) | | |
| 改修の程度 | <input type="checkbox"/> 全面的改修 <input type="checkbox"/> 部分的改修 | | |
| <p>[長期優良住宅の基本的な考え方、先導的・モデル性の高い点など]</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>あてはまる「特定部門」「改修の程度」について、それぞれ<input type="checkbox"/>を■としてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>○ここでは以下の内容について記述してください。 ○提案の基本的な考え方等を示した上で、先導性・モデル性の高い改修上の工夫や特徴的な内容等を箇条書きで簡潔に記述してください。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案における改修のレベルや程度(部分改修の場合はどの部分のどの性能(耐久性、耐震性、省エネ等)を向上させるのか)を具体的に記述した上で、改修による効果を記述してください。なお、様式5には、性能項目ごとに、改修を行う部分と改修により向上する内容、その実現手法を記述していただく必要があります。 ・改修記録を保存・蓄積する場合はその概要を記述してください。(詳細は様式5に記述) ・改修内容については必ず実施するものを記述してください。 <p>○先導的提案の詳細は様式6に記入してください。 ○補足的に概念図等を示す場合は、適宜見やすい位置に組み込んでください。 ○本様式は最大2枚までとします。</p> </div> | | | |

④既存住宅等の改修の概要 [A4版・1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|----------|--|-------|-------|
| 提案者（代表者） | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |

| 項目 | 改修を行う部分と改修により向上する内容及びその実現手法 | |
|--|--|--|
| 構造躯体の耐久性 (劣化対策) | <p>○本様式には、改修を行う部分と改修により向上する内容及びその実現手法を記載してください。</p> <p>○必要な項目のみ記載して下さい。 全てを記載する必要はありませんが、戸建住宅の場合は「構造躯体の耐久性」、「住宅の耐震性」が必須項目です。</p> | |
| 住宅の耐震性 | | |
| 内装・設備の維持管理の容易性 | | |
| 変化に対応できる良質な居住空間 | | |
| 長期に利用される躯体において対応しておくべき性能 | 省エネルギー対策 | |
| | バリアフリー性 | |
| | 防耐火性能 | |
| 維持保全計画の作成等 記録の作成及び保存等 流通促進等に関する取組み | | |

⑤先導的提案の内容説明 (その〇) [A4版・各1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--|---|-------|-------|
| 提案者 (代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募提案事業名 | | | |
| 提案項目 | <input type="checkbox"/> ア. 構造躯体の耐久性 <input type="checkbox"/> イ. 住宅の耐震性 <input type="checkbox"/> ウ. 維持管理の容易性 <input type="checkbox"/> エ. 変化に対応できる良質な居住空間 <input type="checkbox"/> オ. 省エネルギー性、バリアフリー性、防耐火性能 <input type="checkbox"/> カ. 維持保全計画の作成等 <input type="checkbox"/> キ. 記録の作成及び保存等・流通促進等に関する取組み <input type="checkbox"/> ク. その他の先導的取組み | | |
| 〔先導的提案の具体的内容〕 | | | |
| <p>提案する項目については、<input type="checkbox"/>を<input type="checkbox"/>としてください。複数項目にまたがる提案を一つの様式にまとめる場合は、該当する複数の項目を<input type="checkbox"/>としてください。</p> <p>〇「既存住宅等の改修部門」における戸建住宅については、<input type="checkbox"/>ア. 構造躯体の耐久性 及び <input type="checkbox"/>イ. 住宅の耐震性の項目は必須項目となります。</p> <p>〇先導的な提案内容の詳細を提案項目ごとに記述してください。(一つの提案内容が、複数項目にまたがる場合は、一つの様式にまとめて記述することも可能です。)</p> <p>〇「既存住宅等の改修部門」の先導的な提案内容として、整備費補助(体制整備に要する補助、システム整備に要する補助、技術の検証に要する補助)に係る内容がある場合は、その提案内容は、次の様式6-2に具体的に記入してください。(様式6-1では整備費補助(体制整備に要する補助、システム整備に要する補助、技術の検証に要する補助)の内容に関する記述は不要)</p> <p>〇先導的な提案内容として、体制整備やシステム整備等を行う場合にあって、整備費補助を申請しない場合は、その内容は様式6-1に記入してください。</p> <p>〇本様式以外に、説明用の参考資料を添付することは可能です。(A4版で要点を的確に説明した簡潔なものとする。)</p> <p>〇枠内に適宜、図面や写真、イメージ図等を挿入しても構いません。</p> <p>〇また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案する設備・装置等に関して、超長期供用を想定した点検・更新等への配慮を行っている場合は、その仕組みや内容を記述することが望まれます。 ・提案内容において、従来技術等をベースとして、提案者が新たに取組む部分がある場合はそれが分かるように記述してください。 ・提案内容の効果や性能を明らかにするデータ等がある場合は、その旨を記述してください。(第三者評価や認証等を受けている場合は、評価された技術等の名称、概要を記述。評価を証明するための書類の控え等がある場合は書類の控え等を添付。) ・図面や写真、イメージ図等を提示する場合は、適用箇所の明示を行うなど分かりやすく示してください。 <p>※記述にあたっては、募集要領2. 2. 1も参照してください。</p> | | | |
| 上記を確認する具体的方法 | <p>上記内容の仕様等を確認する具体的な方法や必要な図書(設計内容を説明する図書や仕様書、証明書等)、上記内容を満たすために前提となる条件などを具体的に記載してください。</p> | | |

⑤先導的提案の内容説明 (その〇) [A 4 版・各 1 枚]

※この様式は「既存住宅等改修部門」において
整備費補助を併せて申請する場合に提出してください

※受付番号は事務局で記入します。

| | | |
|--|--|-------|
| 提案者 (代表者) | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | |
| 整備費補助を申請する項目 <input type="checkbox"/> 体制整備に要する費用 <input type="checkbox"/> システム整備に要する費用 <input type="checkbox"/> 技術の検証に要する費用 | | |
| 左記項目は重複しての申請はできません | | |
| 〔先導的提案の具体的内容〕 | | |
| <div style="border: 1px dashed blue; border-radius: 20px; padding: 20px;"> <p>○「既存住宅等の改修部門」の先導的な提案内容として、整備費補助（体制整備に要する補助、システム整備に要する補助、技術の検証に要する補助）に係る内容がある場合は、その提案内容をこの様式に具体的に記入してください。（整備費補助に係る内容がない場合には、記入は不要）</p> <p>○先導的な提案内容として、体制整備やシステム整備を行う場合にあって、整備費補助を申請しない場合は、その内容は様式 6 - 1 に記入してください。</p> <p>○本様式以外に、説明用の参考資料を添付することは可能です。（A 4 版で要点を的確に説明した簡潔なものとする。）</p> <p>○枠内に適宜、図面や写真、イメージ図等を挿入しても構いません。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案する設備・装置等に関して、超長期供用を想定した点検・更新等への配慮を行っている場合は、その仕組みや内容を記述することが望まれます。 ・提案内容において、従来技術等をベースとして、提案者が新たに取組む部分がある場合はそれが分かるように記述してください。 ・提案内容の効果や性能を明らかにするデータ等がある場合は、その旨を記述してください。 </div> | | |
| 上記を確認する具体的方法 | <div style="border: 1px dashed blue; border-radius: 20px; padding: 10px;"> 上記内容の仕様等を確認する具体的な方法や必要な図書（設計内容を説明する図書や仕様書、証明書等）、上記内容を満たすために前提となる条件などを具体的に記載してください。 </div> | |

(様式7-既存)

⑥長期優良住宅普及への寄与内容の説明、本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 [A4版・1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| ①「長期優良住宅普及への寄与内容の説明 | | | |
| <p>○現地の公開等については、最低1回程度以上のものを求めています。具体的な公開等の方法について記載してください。また、普及寄与に関する提案の概要やその実現方法、効果等を具体的に記述してください。</p> | | | |
| ②本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 | | | |
| <p>○提案内容、普及啓発内容等に関連して提案者が本事業を契機に新たに取り組むこと、強化して取り組むこと、また、提案者として本事業の成果として期待する事項を具体的に記述してください。</p> | | | |

*本様式は Excel で作成してください。様式は (独) 建築研究所 HP からダウンロードしてください。

(様式 8-既存)

(様式 8-既存)

⑦事業計画(既存住宅等の改修)

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|----------|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |

I. 建設工事等にかかる補助額

[単位:百万円(事業費及び補助額)]

| 項目 (該当項目があれば記入) | | A 補助対象事業費(注1) (戸当たり) | B 補助率 | C (A×B) | D 補助額(注2) (戸当たり) | E 戸数 | F 補助額 合計 (C×E) |
|--------------------|---------|----------------------------|----------|------------|------------------------|---------|-------------------------|
| ①調査設計 計画費 | ①-1 調査費 | 0.6 | 2/3 | 0.4 | 0.1 | 20 | 2 |
| | ①-2 設計費 | 0.3 | | 0.2 | | 20 | 4 |
| | 小計 | | | | | | |

| 項目 | | A 建設費(注3) (戸当たり) | B 補助率 | C (A×B) | D 補助額(注4) (戸当たり) | E 戸数 | F 補助額 合計 (D×E) |
|------|---------|------------------------|----------|------------|------------------------|---------|-------------------------|
| ②建設費 | 住宅タイプ | | 1/3 | | | | |
| | a) Aタイプ | 30.0 | | 10.0 | 2.0 | 10 | 20 |
| | b) Bタイプ | 24.0 | | 8.0 | 2.0 | 4 | 8 |
| | c) Cタイプ | 15.0 | | 5.0 | 2.0 | 6 | 12 |
| | d) | | | | | | |
| | e) | | | | | | |
| ※ | | | | | | | |
| | 小計 | | | | | 20 | 40 (ロ) |

| 項目(注5)(該当項目があれば記入) 該当する番号の□→■とし、 金額を記入(但し重複は不可) | | A 補助対象事業費 | B 補助率 | C~Eは記載不要 | | F 補助額(注6) (A×B) |
|---|---------------------|--------------|----------|----------|--|-----------------------|
| ③整備費 | □ ③-1.体制整備に要する費用 | | 2/3 | | | 8 (ハ) |
| | ■ ③-2.システムの整備に要する費用 | 12.0 | | | | |
| | □ ③-3.技術の検証に要する費用 | | | | | |
| | 【内訳】 a) ○○のシステム開発費 | 9.0 | 2/3 | | | 6 |
| | b) 委託料費 | 3.0 | | | | 2 |
| | c) | | | | | |
| d) | | | | | | |
| e) | | | | | | |
| ※ | | | | | | |

建設工事等にかかる補助額 54 (ニ)=(イ)+(ロ)+(ハ)

※欄が足りない場合は適宜追加してください

II 附帯事務費

(ニ) 54 × <経費率> 0.022 = 1 (ホ) [単位:百万]

III 補助額

(ニ) 54 + (ホ) 1 = 55 (ヘ) [単位:百万]

IV 年度計画(複数年度にまたがる場合のみ) (注7)

| 年度 | 完了出来高見込み | 調査設計計画費 | 建設費補助 | 整備費補助 | 附帯事務費 | 補助額 |
|------|----------|---------|--------|--------|--------|--------|
| | (戸数又は%) | (イ)の内訳 | (ロ)の内訳 | (ハ)の内訳 | (ホ)の内訳 | (ヘ)の内訳 |
| 23年度 | 10戸 | 3 | 20 | 4 | 0.5 | 27.5 |
| 24年度 | 10戸 | 3 | 20 | 4 | 0.5 | 27.5 |

- 注1 ・設計費/調査費の補助対象事業費は、特に必要があるものとして評価委員会により認められるものに限ります。複数の住宅を提案する場合は、全住戸分の設計費を合算し、戸数で割り戻して記入してください。
- 注2 ・①-1 調査費(A)に補助率2/3を乗じた額(C)が戸当たり10万円を超える場合には、補助額は10万円となります。補助額欄(D)には「0.1」と記入して下さい
- 注3 ・建設費が住宅タイプで異なる場合は、各タイプごとに記入してください。
・各費目の積算内容を別紙に記載して添付してください。
- 注4 ・建設費(A)に補助率1/3を乗じた額(C)が戸当たり200万円を超える場合は、住宅のタイプに係わらず補助額は200万円となります。補助額欄(D)には「2」と記入してください。
- 注5 ・建設費以外の整備費として該当する項目がある場合に記入してください。
但し申請項目はどれか一つとし、重複しての申請はできません。(③-1又は③-2又は③-3での申請)
各費目の積算内容を、募集要領別表1の項目毎に整理したものを、別紙に記載して添付してください。
- 注6 ・1事業当たり限度額は③-1.体制整備に要する費用が200万円、③-2.システム整備に要する費用が1,000万円
③-3.技術の検証に要する費用が1,000万円となります。限度額を超える場合はそれぞれ限度額を記入して下さい。
- 注7 ・事業年度が複数年度にわたる場合は、各年度について記載してください。
・システム提案の場合で実施時期が一律でない場合には適宜グループ分けをして記載してください。

●他の補助金への申請状況

今回補助対象となるものを、他の補助金に応募(申請)している場合は、その申請している補助金の名称を必ず記入してください。また、他の補助金に応募(申請)していても、補助対象となる範囲が異なる場合には、他の補助金の名称と補助対象範囲の考え方を記入してください。

※ 詳細について記す場合には様式中に「別紙○に記載」等記載のうえ、別紙を添付してください。

＊この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。(9-1、9-2共)

(様式9-1)

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点
[A4版・2枚(1/2)]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--|--------------|--|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| ①実施状況を踏まえた継続的实施の必要性 (例)全体戸数のグループ内での実施状況等をふまえた今後の展開など) | | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> 過去採択された提案部門について、<input type="checkbox"/>を<input checked="" type="checkbox"/>としてください。 </div> | |
| ②前回提案からの変更点 | | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/>普及に向けた継続的な取り組みの必要性、当該提案の事業実施状況、それらを踏まえた変更等を記述してください。 </div> | |

*この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。(9-1、9-2共)

(様式9-2)

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点

[A4版・2枚(2/2)]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--------------------|--------------|---|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| ③過去に採択された提案の実績、効果 | | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 過去採択された提案部門について、<input type="checkbox"/>を<input checked="" type="checkbox"/>としてください。 </div> | |
| | | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <input type="checkbox"/>過去に採択された提案事業の実績、及びその提案が採用されたことにより、先導事業としてどのような効果があったのか、具体的に記述してください。 </div> | |
| ④過去に採択された提案の写真、図面等 | | | |
| | | <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <input type="checkbox"/>過去に採択された提案の内容がわかる図面、完了後の写真等を添付し、簡潔に内容説明を記載してください。 </div> | |

平成 年 月 日

国土交通大臣 大島章宏 殿

長期優良住宅先導事業 提案申請書

以下の内容により、長期優良住宅先導事業の提案を申請します。

応募事業提案名 : 提案内容がイメージしやすい簡潔な提案名称を記入してください。

提案事業の部門

| 提案事業の部門 | | 申請する提案部門 (当てはまるものいづれかに○をしてください) |
|----------------------|----------------------|---|
| (1) 既存住宅等の改修に部門 | ①体制整備支援部門 | |
| | ②性能向上・改修技術部門 | 同一の提案内容では複数の部門の提案はできません。 |
| | ③流通強化部門 | |
| | ④自由課題部門 (上記①～③以外) | 同一部門又は複数部門で異なる提案を行う場合は、それぞれ応募書類を作成し、別提案として提出してください。 |
| (2) 維持管理・流通に係る体制整備部門 | | |
| (3) 技術の検証、情報提供及び普及部門 | | |

(代表提案者) 住 所 〒

電話番号

提案団体名

代 表 者

印

*本様式は Excel で作成してください。様式は (独) 建築研究所 HP からダウンロードしてください。

(様式 2 — 縦流)

①フェイスシート(維持管理・流通等) [A4版・1枚]

| | | | | |
|-------------|--------------------------|---|--|--|
| 応募事業提案名 | | [応募事業提案名を記入してください。] | | |
| 項目 | | <p>・該当する□を■として下さい。 ・また、番号の付された選択肢は、その番号を右欄に記入してください。 ・それ以外の箇所は、文章・数値等を各記入欄に記入してください。</p> <p>選択肢の番号を複数記入する場合「123」のように続けて記入してください。</p> | | |
| 種別 | | <input type="checkbox"/> 1.維持管理に係る体制整備に関する提案 <input type="checkbox"/> 2.流通に係る体制整備に関する提案 | | |
| 応募者の概要 | 代表提案者の業種 | <input type="checkbox"/> 1.分譲事業者 <input type="checkbox"/> 2.建設業者 <input type="checkbox"/> 3.不動産仲介業者 <input type="checkbox"/> 4.財団・社団等の公益法人等 <input type="checkbox"/> 5.上記以外の業種 | | |
| | 代表提案者名(システム管理者) | 「5.上記以外の業種」の場合は、業種を記入してください。 法人その他の団体の場合には法人名、団体名を記入し、個人の場合には氏名の後に所属する法人名・団体名及び部署等を(括弧)書きで記入してください。 | | |
| | 代表提案者の資格・免許等 | 本事業を実施する上で必要と思われる資格・免許等を記入してください。 | | |
| | 代表提案者以外の関係者の有無等 | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (社) 注)複数事業者等による共同提案を行っている場合は、共同提案の事業者名の一覧と組織図を別に作成し、別添資料として提出してください。 | | |
| | 事務連絡先 | 氏名 | | |
| | | 所属・役職 | | |
| | 郵便番号 | | | |
| | 住所 | 原則として、応募者の構成員とし、連絡先は平日(月～金)に確実に連絡が取れるところに入力してください。 | | |
| | 電話番号 | | | |
| | FAX番号 | | | |
| | メールアドレス | | | |
| | 実績 | 維持管理、流通等提案事業に関連する事業の実績 代表者を含めた提案者全体としての実績を記入してください。 | | |
| 事業概要 | 事業の概要 | | 提案する維持管理・流通等のシステムの概要を記入してください。 システムを具体的な住戸に整備する場合には、対象となる住戸の概要と戸数を記入してください。 | |
| | 補助対象の概要 | | 補助対象として申請する部分の主な概要を記入してください。 | |
| | 事業実施地域 | | 事業を実施する予定の地域を記入してください。 | |
| | 事業費の概算額(総額) | 事業費総額 | 複数年度にまたがる場合は複数年の総額を記入してください。(単位:百万円) | |
| | | うち補助申請額※ | 複数年度にまたがる場合は複数年の総額を記入してください。(単位:百万円) | |
| 事業期間 | | 平成23年度から何年度まで行うか記入してください。 | 平成 年度 | |
| 本提案以外の応募の状況 | 本提案以外の提案との関係がある場合(□関係なし) | [関係する他の提案名称:] <input type="checkbox"/> 同一部門で他の提案を応募 <input type="checkbox"/> 他部門で他の提案を応募(部門:) <input type="checkbox"/> 他の提案者の提案に関係(共同提案者(あるいはグループの一員)として提案) [他の提案者の名称:] | | |
| | 過去の応募提案との関係がある場合(□関係なし) | <input type="checkbox"/> 22年度までに応募した提案に加筆・修正等を行ったもの(⇒□採択された) <input type="checkbox"/> 今回、新たに応募する提案 [提案名称:](年度第 回) 注)22年度までに採択された者で、採択提案をベースに今回の提案を行っている場合は、(独)建築研究所HPから採択された提案の実施状況・提案の変更点に関する様式をダウンロードの上、作成し提出してください。 | | |

※ 様式8の「Ⅲ補助額」の(ハ)の額と同じとなるようにご注意ください。

②提案の基本的な考え方（維持管理・流通等）

[A 4版・最大2枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--|--|-------|-------|
| 提案者（代表者） | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| [長期優良住宅の基本的な考え方、先導的・モデル性の高い点など] | | | |
| <p>○提案の基本的な考え方等を示した上で、先導性・モデル性の高い点を箇条書きで簡潔に記述してください。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。 ・複数の提案内容を組み合わせた提案の場合は、提案の全体像と個別の提案内容の対応関係が分かるよう書き方に留意してください。</p> <p>○先導的提案の詳細は様式6に記入してください。 ○補足的に概念図等を示す場合は、適宜見やすい位置に組み込んでください。 ○本様式は最大2枚までとします。</p> | | | |

⑤先導的提案の内容説明（その〇） [A4版・各1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---------------|--|-------|-------|
| 提案者（代表者） | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募提案事業名 | | | |
| 提案項目 | □カ. 維持保全計画の作成等 □キ. 記録の作成及び保存等・流通促進等に関する取組み □ク. その他の先導的取組み | | |
| 〔先導的提案の具体的内容〕 | <p>提案する項目については、□を■としてください。複数項目にまたがる提案を一つの様式にまとめる場合は、該当する複数項目を■としてください。</p> <p>○先導的な提案内容の詳細を提案項目ごとに記述してください。（一つの提案内容が、複数項目にまたがる場合は、一つの様式にまとめて記述することも可能です。）</p> <p>○本様式以外に、説明用の参考資料を添付することは可能です。（A4版で要点を的確に説明した簡潔なものとする。） 特に、これまでに無い新しい取組を提案する場合は、提案の具体的内容（提案するシステムに係る主体やそれぞれの役割、利用方法等）や実現可能性等が分かるように、図表や写真等による説明資料を必ず添付してください。</p> <p>○枠内に適宜、システム図や写真、イメージ図等を挿入しても構いません。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。 ・提案内容の効果や性能を明らかにするデータ等がある場合は、その旨を記述してください。 （第三者評価や認証等を受けている場合は、評価された技術等の名称、概要を記述。評価を証明するための書類の控え等がある場合は書類の控え等を添付。） ・図面や写真、イメージ図等を提示する場合は、適用箇所の明示を行うなど分かりやすくしてください。</p> <p>※記述にあたっては、募集要領2. 2. 1も参照してください。</p> | | |
| 上記を確認する具体的方法 | 上記内容の仕様等を確認する具体的な方法や必要な図書、上記内容を満たすために前提となる条件などを具体的に記載してください | | |

⑥長期優良住宅普及への寄与内容の説明、本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 [A4版・1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| ①「長期優良住宅普及への寄与内容の説明 | | | |
| <p>○現地の公開等については、最低1回程度以上のものを求めています。具体的な公開等の方法について記載してください。また、普及寄与に関する提案の概要やその実現方法、効果等を具体的に記述してください。</p> | | | |
| ②本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 | | | |
| <p>○提案内容、普及啓発内容等に関連して提案者が本事業を契機に新たに取り組むこと、強化して取り組むこと、また、提案者として本事業の成果として期待する事項を具体的に記述してください。</p> | | | |

※本様式は Excel で作成してください。様式は (独) 建築研究所 HP からダウンロードしてください。

(様式 8-維流)

⑦事業計画(維持管理・流通に係る体制整備)

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|----------|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |

I. 建設工事等にかかる補助額

[単位:百万円(事業費及び補助額)]

| 項目 | A 補助対象事業 費(注1) | B 補助率 | C 補助額(注2) (A×B) |
|-------------------|----------------------|----------|-----------------------|
| 整備費等 | 75 | 2/3 | 50 (イ) |
| 【内訳】 a)〇〇のシステム開発費 | 60 | 2/3 | 40 |
| b)△△の整備費 | 15 | | 10 |
| c) | | | |
| d) | | | |
| e) | | | |
| ※ | | | |

※欄が足りない場合は適宜追加してください

II 附帯事務費 (イ) <経費率> [単位:百万]

$$\boxed{50} \times 0.022 = \boxed{1} \text{ (ロ)}$$

III 補助額 (イ) (ロ) [単位:百万]

$$\boxed{50} + \boxed{1} = \boxed{51} \text{ (ハ)}$$

IV 年度計画(複数年度にまたがる場合のみ) (注3)

| 年度 | 完了出来高 見込み(%) | 主な事業内容 | 整備費等補助 | 補助額 |
|------|-----------------|----------|--------|--------|
| | | | (イ)の内訳 | (ハ)の内訳 |
| 23年度 | 100 | ××システム整備 | 50 | 51 |
| 24年度 | | | | |

注1 ・各費目の積算内容を、募集要領別表1の項目毎に整理したものを、別紙に記載して添付してください。
(別表1の項目毎に経費とその概要を記載してください。)

注2 ・様式6に記載された先導的な提案内容との費用との対応関係がわかるように記載してください。
・補助対象事業費(A)に補助率2/3を乗じた額(C)が1億円を超える場合は、内訳に係らず補助額は1億円となります。補助額欄(C)には「100」と記入してください。
(特別な場合として評価委員会により認められたものについてはこれを超えることもできますが、ここでは、通常の場合を想定して記載していただきます。)

注3 ・事業年度が複数年度にわたる場合は、各年度について記載してください。

●他の補助金への申請状況

今回補助対象となるものを、他の補助金に応募(申請)している場合は、その申請している補助金の名称を必ず記入してください。また、他の補助金に応募(申請)していても、補助対象となる範囲が異なる場合には、他の補助金の名称と補助対象範囲の考え方を記入してください。

※ 詳細について記す場合には様式中に「別紙〇に記載」等記載のうえ、別紙を添付してください。

＊この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。(9-1、9-2共)

(様式9)

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点
[A4版・2枚(1/2)]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--|--------------|-----------|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| <p>①実施状況を踏まえた継続的实施の必要性 ((例) 全体戸数のグループ内での実施状況等をふまえた今後の展開など)</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>過去採択された提案部門について、□を■としてください。</p> </div> | | | |
| <p>②前回提案からの変更点</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>○普及に向けた継続的な取組みの必要性、当該提案の事業実施状況、それらを踏まえた変更等を記述してください。</p> </div> | | | |

＊この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。(9-1、9-2共)

(様式9-2)

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点
[A4版・2枚(2/2)]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--------------|-----------|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| <p>③過去に採択された提案の実績、効果</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>過去採択された提案部門について、<input type="checkbox"/>を<input checked="" type="checkbox"/>としてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○過去に採択された提案事業の実績、及びその提案が採用されたことにより、先導事業としてどのような効果があったのか、具体的に記述してください。</p> </div> | | | |
| <p>④過去に採択された提案の写真、図面等</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>○過去に採択された提案の内容がわかる図面、完了後の写真等を添付し、簡潔に内容説明を記載してください。</p> </div> | | | |

***このチェックリストは、手書きで作成するか、Excelで作成してください。
書式は（独）建築研究所HPからダウンロードしてください。**

提出書類のチェックリスト<維持管理・流通に係る体制整備>

注)提案部門に応じたチェックリストをご活用ください。

提案者は、提出書類の記載事項の不備、提出書類の有無及び必要部数を確認し、適した場合に提案者確認欄にチェックしてください。当該チェック終了後チェックリストを1部ご提出ください。なお、*欄は記入しないでください。

| 提案団体名及び代表者 | | * 受付番号 | | 11-1- |
|--|--|--------|----|-------|
| 応募事業提案名 | | * 受付日 | | |
| 提出書類等 | | OK | NG | コメント |
| 様式1【提案申請書】 | 必須 | | | |
| 様式2-維流【フェイスシート(維持管理・流通等)】 | 必須 | | | |
| 様式3-維流【提案の基本的な考え方(維持管理・流通等)】 | 必須 | | | |
| 様式6-維流【先導的提案の内容説明(その〇)】 | 必須 | | | |
| 様式7-維流【長期優良住宅普及への寄与内容の説明、本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明】 | 必須 | | | |
| 様式8-維流【事業計画(維持管理・流通等のシステムの整備)】 | 必須 | | | |
| 様式9-過去採択された提案の実施状況・提案の変更点 | 平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合のみ提出が必要です。 | | | |
| 共同提案事業者名リスト及び組織図 | 代表提案者以外の関係者がある場合に提出が必要となります。特に書式はありません。 | | | |
| CD-R | 必須 ※提出書類を保存したものを提出してください。 | | | |
| 提出書類のチェックリスト | 記入済みチェックリストを1部提出してください。 | | | |
| 提出書類 | 提出書類をA4サイズにまとめて、1部ずつホチキス(左上)留めし(チェックリスト除く)、8部提出してください。 | | | |
| CD-R | 2枚提出してください。 | | | |
| 必要部数 | | | | |
| * | | | | |

平成 年 月 日

国土交通大臣 大島章宏 殿

長期優良住宅先導事業 提案申請書

以下の内容により、長期優良住宅先導事業の提案を申請します。

応募事業提案名 : 提案内容がイメージしやすい簡潔な提案名称を記入してください。

提案事業の部門

| 提案事業の部門 | | 申請する提案部門 (当てはまるものいづれかに○をしてください) |
|----------------------|----------------------|---|
| (1) 既存住宅等の改修に部門 | ①体制整備支援部門 | |
| | ②性能向上・改修技術部門 | 同一の提案内容では複数の部門の提案はできません。 同一部門又は複数部門で異なる提案を行う場合は、それぞれ応募書類を作成し、別提案として提出してください。 |
| | ③流通強化部門 | |
| | ④自由課題部門 (上記①～③以外) | |
| (2) 維持管理・流通に係る体制整備部門 | | |
| (3) 技術の検証、情報提供及び普及部門 | | |

(代表提案者) 住 所 〒

電話番号

提案団体名

代 表 者

印

*本様式は Excel で作成してください。様式は (独) 建築研究所 HP からダウンロードしてください。

(様式 2 — 検証)

①フェイスシート(技術の検証、情報提供及び普及) [A4版・1枚]

| | | | |
|--------------------------|--|--|--|
| 応募事業提案名 | | [応募事業提案名を記入してください。] | |
| 項目 | | <p>・該当する□を■として下さい。 ・また、番号の付された選択肢は、その番号を右欄に記入してください。 ・それ以外の箇所は、文章・数値等を各記入欄に記入してください。</p> <p>選択肢の番号を複数記入する場合は「123」のように続けて記入してください。</p> <p>該当する番号を記入してください(半角)</p> | |
| 種別 | | <input type="checkbox"/> 1.居住者実験に関する提案 <input type="checkbox"/> 2.社会実験に関する提案 <input type="checkbox"/> 3.実験住宅に関する提案 <input type="checkbox"/> 4.展示用住宅に関する提案 <input type="checkbox"/> 5.その他 | |
| 応募者の概要 | | <input type="checkbox"/> 1.分譲事業者 <input type="checkbox"/> 2.建設業者 <input type="checkbox"/> 3.不動産仲介業者 <input type="checkbox"/> 4.財団・社団等の公益法人等 <input type="checkbox"/> 5.上記以外の業種 「5. 上記以外の業種」の場合は、業種を記入してください。 | |
| 代表提案者の業種 | | [左記番号を入力] | |
| 代表提案者名(システム管理者) | | 法人その他の団体の場合には法人名、団体名を記入し、個人の場合には氏名の後に所属する法人名・団体名及び部署等を(括弧)書きで記入してください。 | |
| 代表提案者の資格・免許等 | | [本事業を実施する上で必要と思われる資格・免許等を記入してください。] | |
| 代表提案者以外の関係者の有無等 | | <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (社) 注)複数事業者等による共同提案を行っている場合は、共同提案の事業者名のリストと組織図を別に作成し、別添資料として提出してください。 | |
| 事務連絡先 | | 氏名 所属・役職 郵便番号 住所 電話番号 FAX番号 メールアドレス | |
| 実績 | | 提案事業に類似する又は提案の前提となる実験、研究活動等の実績 [代表者を含めた提案者全体としての実績を記入してください。] | |
| 事業概要 | | 実験の概要 [補助の対象となる技術、検証内容や方法について具体的に記入してください。] | |
| 補助対象の概要 | | [補助対象として申請する部分の主な概要を記入してください。補助対象として住宅整備費を含む場合は整備する住宅の概要(建て方(戸建か共同住宅か)、棟数、戸数、規模(構造、階数、床面積))を明記してください。] | |
| 事業実施地域 | | [事業を実施する予定の地域を記入してください。] | |
| 事業費の概算額(総額) | | [複数年度にまたがる場合は複数年の総額を記入してください。(単位:百万円)] | |
| うち補助申請額※ | | [複数年度にまたがる場合は複数年の総額を記入してください。(単位:百万円)] | |
| 事業期間 | | [平成23年度から何年度まで行うか記入してください。] 平成 年度 | |
| 本提案以外の提案との関係がある場合(□関係なし) | | [関係する他の提案名称:] <input type="checkbox"/> 同一部門で他の提案を応募 <input type="checkbox"/> 他部門で他の提案を応募(部門:) <input type="checkbox"/> 他の提案者の提案に関係(共同提案者(あるいはグループの一員)として提案) [他の提案者の名称:] | |
| 過去の応募提案との関係がある場合(□関係なし) | | <input type="checkbox"/> 22年度までに応募した提案に加筆・修正等を行ったもの(⇒□採択された) <input type="checkbox"/> 今回、新たに応募する提案 [提案名称:](年度第 回) 注)22年度までに採択された者で、採択提案をベースに今回の提案を行っている場合は、(独)建築研究所HPから、採択された提案の実施状況・提案の変更点に関する様式をダウンロードの上、作成し提出してください。 | |

※ 様式8の「Ⅲ補助額」の(ハ)の額と同じとなるようにご注意ください。

②提案の基本的な考え方（技術の検証・普及）

[A 4版・最大2枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--|-------|-------|
| 提案者（代表者） | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| [長期優良住宅の基本的な考え方、先導的・モデル性の高い点など] | | | |
| <p>○提案の基本的な考え方等を示した上で、先導性・モデル性の高い点を箇条書きで簡潔に記述してください。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none">・提案の仕様や適用範囲、事業手法、特徴等を具体的に記述した上で、本提案の検証を行うことによる効果を記述してください。・複数の提案内容を組み合わせた提案の場合は、提案の全体像と個別の提案内容の対応関係が分かるよう書き方に留意してください。 <p>○先導的提案の詳細は様式6に記入してください。</p> <p>○補足的に概念図等を示す場合は、適宜見やすい位置に組み込んでください。</p> <p>○本様式は最大2枚までとします。</p> | | | |

⑤先導的提案の内容説明（その〇） [A4版・各1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|--------------|---|-------|-------|
| 提案者（代表者） | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| 提案項目 | 〔先導的提案の具体的内容〕 | | |
| | <p>○先導的な提案内容の詳細を記述してください。</p> <p>○本様式以外に、説明用の参考資料を添付することは可能です。（A4版で要点を的確に説明した簡潔なものとする。）</p> <p>○枠内に適宜、図面や写真、イメージ図等を挿入しても構いません。</p> <p>○また、記述にあたっては以下の配慮を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none">・提案内容の効果や性能を明らかにするデータ等がある場合は、その旨を記述してください。（第三者評価や認証等を受けている場合は、評価された技術等の名称、概要を記述。評価を証明するための書類の控え等がある場合は書類の控え等を添付。）・図面や写真、イメージ図等を提示する場合は、適用箇所の明示を行うなど分かりやすく示してください。 <p>※記述にあたっては、募集要領2. 2. 1も参照してください。</p> | | |
| 上記を確認する具体的方法 | 上記内容の仕様等を確認する具体的な方法や必要な図書、上記内容を満たすために前提となる条件などを具体的に記載してください。 | | |

⑥長期優良住宅普及への寄与内容の説明、本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 [A4版・1枚]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |
| ①「長期優良住宅普及への寄与内容の説明 | | | |
| <p>○現地の公開等については、最低1回程度以上のものを求めています。具体的な公開等の方法について記載してください。また、普及寄与に関する提案の概要やその実現方法、効果等を具体的に記述してください。</p> | | | |
| ②本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明 | | | |
| <p>○提案内容、普及啓発内容等に関連して提案者が本事業を契機に新たに取り組むこと、強化して取り組むこと、また、提案者として本事業の成果として期待する事項を具体的に記述してください。</p> | | | |

*本様式は Excel で作成してください。様式は (独) 建築研究所 HP からダウンロードしてください。

(様式 8 - 検証)

⑦事業計画(技術の検証、情報提供及び普及)

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|----------|--|-------|-------|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 応募事業提案名 | | | |

I. 建設工事等にかかる補助額

[単位: 百万円(事業費及び補助額)]

| 項目 | | A 補助対象事業 費(注1) | B 補助率 | C 補助額 (A×B) |
|------|-----------------|----------------------|----------|-------------------|
| 整備費等 | | 69 | 2/3 | 46 (イ) |
| 【内訳】 | a) 設計費 | 3 | 2/3 | 2 |
| | b) 住宅整備費(××工事費) | 60 | | 40 |
| | c) 備品購入費 | 3 | | 2 |
| | d) 委託料費 | 3 | | 2 |
| | e) | | | |
| ※ | | | | |

※欄が足りない場合は適宜追加してください

II 附帯事務費

(イ) × <経费率> 0.022 = [単位: 百万] (ロ)

III 補助額

(イ) + (ロ) = [単位: 百万] (ハ)

IV 年度計画(複数年度にまたがる場合のみ)(注2)

| 年度 | 完了出来高 見込み(%) | 主な事業内容 | 整備費等補助 | 補助額 |
|------|-----------------|---------|--------|--------|
| | | | (イ)の内訳 | (ハ)の内訳 |
| 23年度 | 100 | 〇〇に係る実験 | 46 | 47 |
| 24年度 | | | | |

注1 ・各費目の積算内容を、募集要領別表1の項目毎に整理したものを、別紙に記載して添付してください。
(別表1の項目毎に経費とその概要を記載してください。)

・住宅整備を伴う場合は、地盤調査費、設計費、土地整備費、施設の整備費の別に記載してください。
また、展示期間等の期間の償却に要する費用である旨の算定式を記入してください。

・様式6に記載された先導的な提案内容との費用との対応関係がわかるように記載してください。

注2 ・事業年度が複数年度にわたる場合は、各年度について記載してください。

●他の補助金への申請状況

今回補助対象となるものを、他の補助金に応募(申請)している場合は、その申請している補助金の名称を必ず記入してください。また、他の補助金に応募(申請)していても、補助対象となる範囲が異なる場合には、他の補助金の名称と補助対象範囲の考え方を記入してください。

※ 詳細について記す場合には様式中に「別紙〇に記載」等記載のうえ、別紙を添付してください。

＊この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。(9-1、9-2共)

(様式9-1)

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点
[A4版・2枚(1/2)]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--------------|-----------|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| <p>①実施状況を踏まえた継続的实施の必要性 ((例)全体戸数のグループ内での実施状況等をふまえた今後の展開など)</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>過去採択された提案部門について、<input type="checkbox"/>を<input checked="" type="checkbox"/>としてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 20px;"> <p>○普及に向けた継続的な取組みの必要性、当該提案の事業実施状況、それらを踏まえた変更等を記述してください。</p> </div> | | | |
| <p>②前回提案からの変更点</p> | | | |

＊この様式は、平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合の様式です。それ以外の提案者は不要です。（9-1、9-2共）

（様式9-2）

過去採択された提案の実施状況・提案の変更点
[A4版・2枚（2/2）]

※受付番号は事務局で記入します。

| | | | |
|---|--------------|-----------|---|
| 提案者(代表者) | | 受付番号※ | 11-1- |
| 今回の応募事業提案名 | | 過去採択された部門 | <input type="checkbox"/> 住宅の新築 <input type="checkbox"/> 既存住宅等の改修 <input type="checkbox"/> 維持管理・流通等のシステムの整備 <input type="checkbox"/> 技術の検証 <input type="checkbox"/> 情報提供及び普及 |
| 過去採択された応募事業提案名 | 平成 年度 第 回 | | |
| <p>③過去に採択された提案の実績、効果</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>過去採択された提案部門について、<input type="checkbox"/>を<input checked="" type="checkbox"/>としてください。</p> </div> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 20px;"> <p>○過去に採択された提案事業の実績、及びその提案が採用されたことにより、先導事業としてどのような効果があったのか、具体的に記述してください。</p> </div> | | | |
| <p>④過去に採択された提案の写真、図面等</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto; margin-top: 20px;"> <p>○過去に採択された提案の内容がわかる図面、完了後の写真等を添付し、簡潔に内容説明を記載してください。</p> </div> | | | |

***このチェックリストは、手書きで作成するか、Excelで作成してください。
書式は(独)建築研究所HPからダウンロードしてください。**

提出書類のチェックリスト<技術の検証、情報提供及び普及> 注)提案部門に応じたチェックリストをご活用ください。

提案者は、提出書類の記載事項の不備、提出書類の有無及び必要部数を確認し、適した場合に提案者確認欄にチェックしてください。当該チェック終了後チェックリストを1部ご提出ください。なお、*欄は記入しないでください。

| | | | |
|------------|---|--|----|
| 提案団体名及び代表者 | | 受付番号 11-1- | |
| 応募事業提案名 | | * 受付日 | |
| 提出書類等 | | | |
| | | OK | NG |
| | | * | |
| | | コメント | |
| 提出書類の有無 | 提出書類等 | 提案者 確認欄 | |
| | 様式1【提案申請書】 | 必須 | |
| | 様式2-検証【フェーズシート(技術の検証、情報提供及び普及)】 | 必須 | |
| | 様式3-検証【提案の基本的な考え方(技術の検証、情報提供及び普及)】 | 必須 | |
| | 様式6-検証【先導的提案の内容説明(その〇)】 | 必須 | |
| | 様式7-検証【長期優良住宅普及への寄与内容の説明、本事業による新たな取組み、強化された取組みの説明】 | 必須 | |
| | 様式8-検証【事業計画(技術の検証、情報提供及び普及)】 | 必須 | |
| | 様式9-過去採択された提案の実施状況・提案の変更点 | 平成22年度以前に採択を受けた提案者が、採択提案をベースに再度応募する場合のみ提出が必要です。 | |
| | 共同提案事業者名リスト及び組織図 | 代表提案者以外の関係者がある場合に提出が必要となります。特に書式はありません。 | |
| | CD-R | 必須 ※提出書類を保存したものを提出してください。 | |
| 必要部数 | 提出書類のチェックリスト | 記入済みチェックリストを1部提出してください。 | |
| | 提出書類 | 提出書類をA4サイズにまとめて、1部ずつホチキス(左上)留めし(チェックリスト除く)、8部提出してください。 | |
| | CD-R | 2枚提出してください。 | |
| | | * | |